



第1834回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
第2640地区ガバナー:大澤 徳平
創立:昭和49年5月15日
会長:上原俊宏
幹事:佐田一三
会報:榎本真弓



VOL. 38 No. 38

2012年 4月25日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
きのくに信用金庫田辺支店3F
Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏会長

唱歌

” 背くらべ ”

山本 亘 君



ゲスト

もじけハウス 代表 廣本 直子 様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
47名	3名	13名	70.45%
4月11日修正出席率 90.7%			

ニコニコ箱

(敬称略)

◇もじけハウス 代表 廣本直子様をお迎えして
泉、片井、木村、小山、楠本、丸山、森本、
中川、岡本、佐田、竹村、谷本、上原、山本、
吉田、吉本

◇谷峯さん、上原会長、山本さん、OBの澤越さん
と例大祭と一緒にさせていただき、ありがとうございました。
ゴルフコンペお申し込み頂いた方、
ありがとうございました。

本日、早退させていただきます。 宇都

◇来期の委員長の皆さん、宜しくお願い致します。
橋本

◇防潮堤のツツジが満開です。私のベルトは緩々
です。 中嶋

◇お花頂きます。 後藤

少し遅れて咲き始めた、卯木みて、

「卯の花の匂う垣根に、ホトトギス、早も来鳴きて、
忍音もらす 夏は来ぬ。・・・」

会長報告

■本日のゲストはもじけハウス 代表 廣本(ひろもと)
直子(なおこ)様です。後ほどよろしくお願い致します。

■4月22日(日)は、米山カウンセラー オリエンテーショ
ンが開催されました。米山小学友委員の坂本正人君、
ご苦労様でした。

■先週の定例理事会のご報告を致します。

・青少年交換のスウェーデンからの留学生受け入れ
について …承認

元会員の東秀昭様(故)のご家族様
下屋敷町 あおいモータープール様

・新会員推薦について …承認

・クラブ会長・幹事会議について
…当方のクラブ協議の事業のため欠席

・熊楠ワークス賛助会費(南方熊楠顕彰会)について
…承認

会長報告の前に

花の季節が過ぎ、青葉、若葉の季節となってきました。
この季節を葉の多い季節なので「葉月」というの
かと思ったら、葉月は8月の事だそうです。葉月でいう
ところの「葉」は、じつは枯れ葉のことだと言います。
旧暦8月はすでに枯れ葉の季節であり、落ち葉の季節と
言うことになります。正しくは落葉帰根、8月からの現
象のようです。

今、木々には多くの葉がつき8月からの奉仕活動に供え
ているようです。落葉は勿論、花を咲かせることも奉
仕ならば、葉をつけることも又奉仕と言えましょう。
クラブ奉仕も、新世代奉仕も立派な奉仕と言えます。

- ・熊野本宮大社 御社殿・神門修復奉賛会
世話人 谷峯正美君
「奉祝正遷座百二十年大祭」に向け、社殿を末代
後世に残す為の修復費 … 承認

委員会報告

- ◎ プログラム委員会 吉本 正美 君
田辺祭の写真集、ご購入お願いいたします。

幹事報告

■例会日時変更

- ◎田辺はまゆうR C 5月 1日(火)→ 休会
- ◎御坊南R C 5月 1日(火)→ 休会
- ◎有田南R C 5月 1日(火)→ 休会
- ◎和歌山東R C 5月10日(木)→ 休会
- ◎和歌山東南R C 5月16日(水)→ 日時・場所変更
5月11日(金) 17:30～ 場所: ホテル中の島
「第2000回記念例会・親睦家族旅行」

■メイクアップ

- ◎4月22日(日)米山カウンセラー オリエンテーション
坂本正人君

■回覧

- ◎週報「白浜R C」
- ◎「第22回南方熊楠賞授賞式への参加について(お願い)」
- ◎ガバナー事務所より「米山寄付3月度迄集計表」

■掲示

- ◎リコージャパン株式会社様より事務所移転のご案内が届いています。

■連絡

- ◎5月のロータリーレートは 1ドル=82円 です。
- ◎「2012-2013年度 役員・委員 組織図」を各自トレイに入れてあります。
- ◎「2012-2013年度 クラブ概況報告 及び 各委員会活動計画書」を作成いたします。今年度の各委員長さんは活動報告書を、次年度の各委員長さんは活動計画書を、5月9日の例会日までに事務局へ提出をお願いします。各委員長さんには、FAXを送らせていただきます。よろしくお願い致します。
- ◎来週5月2日(水)は休会です。次の例会は5月9日(水)創立記念例会です。よろしくお願い致します。



本日のプログラム

- 「もじけハウス・プロジェクトの活動について」
廣本 直子



<プロフィール>

田辺生まれ。田辺高校を卒業後、武蔵野美術大学をご卒業され、東京でご活動されています。旅をされながらアーティスト活動につとめられ、全日空の「つばさの王国」という機内誌に作品を連載されており、元細川首相の細川家に伝来する歴史資料や美術品の文化財を展示している美術館に作品も出展されています。

2009年から1年間、パリにて修学。現在、日本に戻られて、もじけハウスのアートプロジェクトを運営。

本日はお招き頂き、ありがとうございます。

私は約1年半前に関東より、故郷田辺に拠点を移しました画家の廣本直子と申します。

今日は「もじけハウス・プロジェクト」というアート活動について、お話をさせていただきます。

12年前、田辺の町で、東京の美大の仲間たちと「もじけ展」を企画させて頂きました。

「芸術の枠を壊す(もじく)」をテーマに名付けられたそのイベントは

市内3つの会場で手作りの展示やライブをし、市民のみなさんにもご参加頂く企画で、この展示をきっかけに多くの出会いがありました。共に汗を流したことで、都会メンバーは田辺という町に旅先ではない愛着を持ち、その後、幾度も田辺を再訪、8年後には「もじけ展リターンズ」を開催しました。都会メンバーは中屋

敷にある築100年の古民家に逗留し、いつしかその古民家が、「もじけハウス」と呼ばれるようになりました。その「もじけハウス」が一昨年11月、老朽化のため取り壊して駐車場に。その知らせを受け、急遽私は田辺に帰ってきました。駆けつけた建築家メンバーの助言で、最低限の修復での保全が決まり、一昨年末には工事は終了。もじけハウスは解体を免れ、新たなスタートを切りました。場ができると、人はまた集まるもので、ドイツで活躍する前衛舞踏家の公演、建築家スライドトークや、フランス在住トリオ・ライブなどを開催。収益の全てを東日本大震災に寄付いたしました。

もじけハウス・プロジェクトのコンセプトの一つに「日々生活する全ての人々へのアート解放」があります。それを実践するのに、田辺という町は最良の舞台だと感じます。

町の中心が城下町に集約され、非常にコンパクトな作りですが人口は決して少なくなく、それでいて都会周辺にみられる地方都市とは違う、歴史と田舎情緒が残っています。雄大な太平洋と神々の山に囲まれ、漁業、農業、商業、他、多種多様に発達した町。

訪れた作家たちは町中にポスターを貼って回り、新聞やラジオ、テレビに取り上げてられることになります。田辺という町の、人の繋がりの濃さが、これらの地域巻き込み型のアートアクションを可能なものとしてくれます。それは、都会で決して得ないことです。

地域でのアートを考えるなかで、田辺祭は大きな存在です。

祭りはその土地に生きる人々みんなで行き交う、壮大なアート行為だからです。

去年、もじけハウスプロジェクトではNPO田舎時間と連携し、都会参加者18人を笠鉾協賛会様のご協力のもと、祭りに受け入れる企画をしました。452年の歴史ある田辺祭は、都会参加者にとって衝撃的だったようで、パリ在住の写真家、平野功二さんは多くの作品を撮影、市民のみなさまの反響を呼び、写真集刊行が実現。新春に「平野功二 田辺祭写真集」が出版されました。

すると今度は写真集のデザイナーであるパリ在住の太田博久氏が1月に田辺に訪れ、個展をし、田辺のみなさまと交流、NPO Mi-kumanoの熊野古道冊子や、熊野米プロジェクトのデザインなどのお仕事が展開しました。生活に密着するアートと言える、「デザイン」の力で、田辺の暮らしを素敵なものにできたら、これが、もじけハウス・プロジェクトの新しい夢となりました。

もじけハウスプロジェクトの、もう一つの考え方、それは「全ての人にはアーティストである」ということです。水道工事をされる方も、商売をされる方も、農家さんも、画家も写真家も、真剣に人生をかけて行われる行為はアートであり、全ての人にはアーティストである、とう考えです。

この発想はもじけハウス・プロジェクトに新しい展開を作ってくれました。

プロジェクトにお招きすべきアーティストはなにも芸術家だけではないはず。

地域の方々とのコラボレーションがスタートします。

第一回目に上秋津農家の原拓生さんをお招きし、40種類のみかんをとりまく、おいしくもためになる講義を開始。その企画が人気を呼び、今後も県の試験場と提携し、あらたな展開をする予定です。

「もじけハウスって、なんだろう」。今、メンバーと共有するのは「風通しのいい、透明な敷居のある空間」というイメージです。どんな人だってその引き戸を開いて気軽に中に入ることができる、けれど、その敷居の向こうには本物のアートを追求する、緊張感あるエキサイティングで楽しい空間が広がっている、そんなイメージを持ち続けながら、田辺という豊かな町で、人々とアートの関わりを考えるプロジェクトを今後も愉快的仲間たちと展開してゆきたいと思います。

どうぞみなさま、今後とも「もじけハウス・プロジェクト」をよろしくお願い申し上げます。



編集後記

最近、出席率が芳しくないように思います、外卓の時には出来るだけ、出席していただけたらと思います。

プログラム委員さんはプログラムのために大変な尽力をようして、皆様に興味をもって頂こうと努力されています。会員の皆さんもその意をくんで頂き、クラブ運営に積極的に参加して頂けたらと思います。

今年度もあと少しとなりました、会員の皆さんの頑張りをご協力を今後ともお願い申し上げます。

本日出席者の多くの方には写真集の購入に協力して頂き有り難う御座いました。プログラム委員会より皆様に厚くお礼申し上げます。

活動計画書作成委員会からのお知らせ

2011～2012年度活動報告書、及び、2012～2013年度活動計画をお願いしております。出来るだけ早い時期の提出をお願いします。毎年、時間のない中の作製となり編集、校正が十分に行き届かず、お手元に配布してから訂正のご指摘を受けておる次第です。今後作製におきましては出来るだけ訂正事項がないように努力していきますので、原稿の早期提出並び、製本作業に当たっては皆様方の手助けが必要となりますので合わせてご協力お願い申し上げます。

